



取扱説明書 ニュービッグボックス 60L

No.60082、60083

このたびはハイロのペダルビン ニュービッグボックス60L をお求めいただき、誠にありがとうございます。本品を安全にお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書をお読みください。なお本書は読後も保管し、ご使用中に不明な点がございましたら再度お読みくださいますようお願い申し上げます。

- サイズ 本体・・・W33.5 x D26.5 x H76 cm
- 重量 約 4.5kg
- 材質 スチール、ABS樹脂、EPDM
- 容量 60L
- 付属品 底板：1枚 / フタ：1枚 / フタ用留め具：1個 / 側板：4枚 / 釘：8個 / 底用ゴム：4個

◆◆◆ 特長 ◆◆◆

- * スチール製のスタイリッシュな本体です。
- * ペダルなしで、フタを軽く押すだけでスッと開いてゴミが下に落ちます。
- * 市販のゴミ袋をセットすればゴミが簡単に取り出せ、お手入れの回数も減らせて便利です。

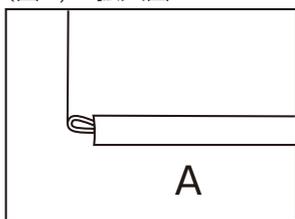
◆◆◆ 組み立て方 ◆◆◆

⚠ 本品は金属製のため、端面で手を切るおそれがあります。必ず手袋をはめて組み立ててください。

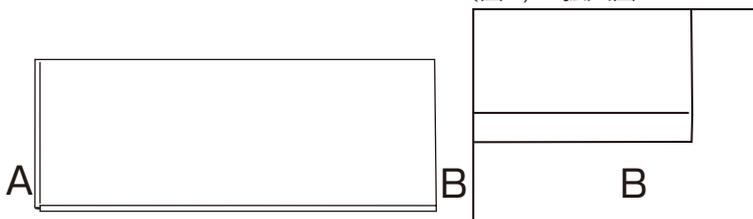
<組立方法>

①側板の向きを確認します。(図1、図2)

(図1) A拡大図

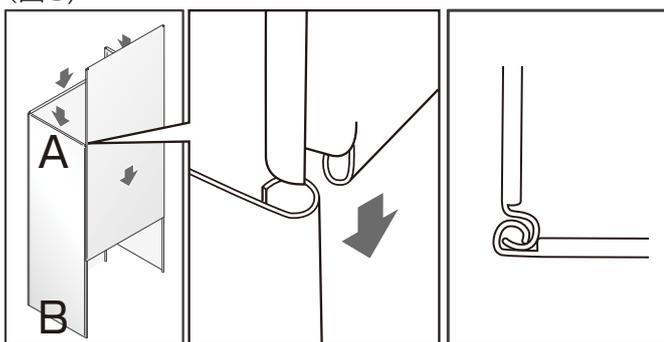


(図2) B拡大図



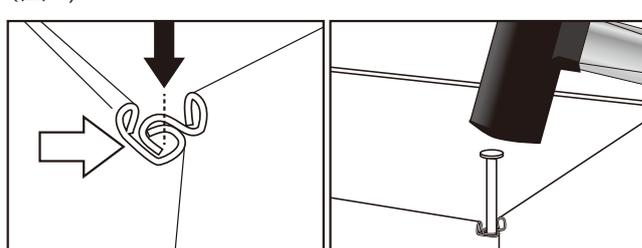
②側板4枚を上下に注意して組み合わせます。
Aを上、Bを下にして差し込みます。(図3)

(図3)



③四隅の穴に釘を入れ、ハンマーでしっかり打ち込みます。(図4)
その際は、釘を入れる場所を間違えないよう注意してください。

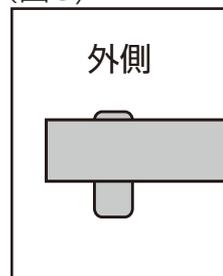
(図4)



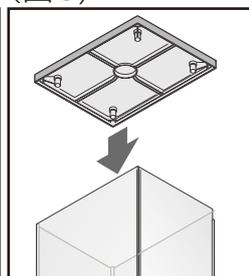
④上下をひっくり返します。

⑤底板の向きを確認します。
横から見て突起の短い方が外側になります。(図5)

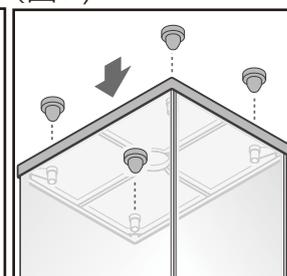
(図5)



(図6)



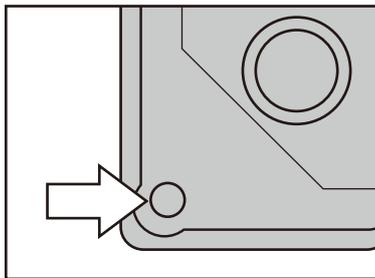
(図7)



⑥底板を乗せて溝にはめます。(図6)
底用ゴムを取り付けます。(図7)
この時にガタつきがないか確認してください。

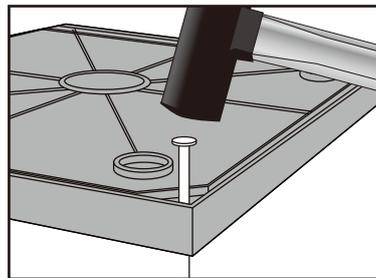
⑦四隅の穴を確認してください。
(図8)

(図8)



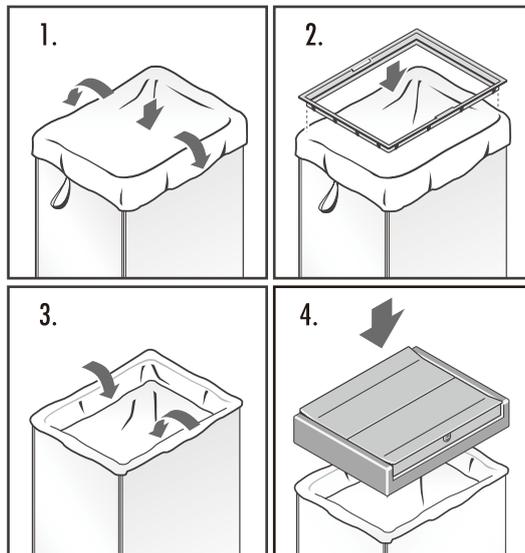
⑧四隅に釘を入れ、ハンマーで打ち込みます。(図9)

(図9)



⑨本体上下をひっくり返します。
ごみ袋本体をセットし、フタ用留め具をはめ込みます。
ごみ袋を折り返し、フタを本体にはめ込み完成です。
(図10)

(図10)

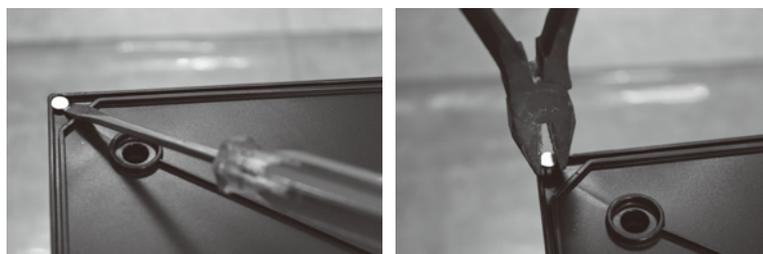


※ご注意

フタは自動で閉じますが、完全に開いた状態で固定することもできます。
ここからフタを閉じる場合は手で戻してください。

【釘を打ち込んだ後に再度組み立て直す場合の釘の抜き方】

マイナスドライバーをテコにして釘の頭を浮かせます。
その後ペンチで回しながらまっすぐ上に引き抜いてください。



◆◇◆ お手入れ方法 ◆◇◆

- * 本体が汚れた時には、柔らかい布などで掃除をしてください。
(クレンザー、金属たわしなどは傷がつく恐れがありますので使用しないでください。)
- * 万一本体が濡れた場合は、柔らかい布などで必ず水気を拭き取ってから保管してください。
- * まれに側板に加工時の油が付着している場合がありますが、人体に害はございません。
- * 製造工程上、やむをえず加工痕、洗浄痕、油脂などが多少製品に残る場合がございますが、ご了承ください。

⚠ 警告 この表示を守らないと、大けがや死亡にいたる危害が発生することがあります。

⚠ 注意 この注意を守らないと、けがを負う原因になったり、故障や物的損害が発生することがあります。

⊘ 「禁止」を意味する絵表示です。

⚠ 必ず実行していただきたい「指示」を意味する絵表示です。

警告

⊘ 本来の目的以外のご使用はおやめください。

⚠ 注意

⚠ 長くお使いいただくため、こまめにお手入れしてください。

⚠ 汚れはやわらかい布のようなものでふきとってください。たわしやクレンザーなど使用しないでください。

⊘ 火の側に置かないでください。

株式会社 セイエイ
〒587-0865 大阪府茨木市横江1-2-30
TEL (072) 637-8788 FAX(072)637-1777
<http://www.seiei.com/>